

設計図書内「独自代価」における諸雑費の端数処理方法について

上越市ガス水道局において設定している「独自代価」の工種について、「諸雑費」の端数処理方法については以下のとおり。

①代価表(歩掛表に率でない諸雑費があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように端数を計上する。

②代価表(歩掛表に諸雑费率があるもの)

単位数量当りの代価表の合計金額が、有効4桁となるように原則として所定の諸雑费率以内で端数を計上する。一部、歩掛表の途中で計上するものもある。

以下の「諸雑費コード表」のとおり計上している。

諸雑費コード表

工種コード	名 称	諸 雑 費 率 表 記	諸雑費コード	端数処理
SX0501	鋼管切断工(エンジンカッター)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0612	穿孔取出(铸铁管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SX0613	穿孔取出(鋼管・PE管)	労務費×5%以内	Z1000Z2	有効4桁
SY0301	X線検査工(ガス)	(機械+消耗費+労務費)×10%	Z1000Z3	有効4桁
SX0604	漏洩・漏水防止金具打工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0303	保護管設置工	労務費×1%以内	Z1000Z5	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(低圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0905	ガスパーシブ費(中圧)	労務費×20%	Z4002Z0	有効4桁
SX0302	塗覆装工(熱収縮チューブ)	φ 50-100:5%, φ 150-500:6%, φ 600以上:8%	Z4002Z2	有効4桁
SX0625	電気溶接工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0614	ターミナル取付工	労務費×2%	Z4002Z6	有効4桁
SX0903	デテクター検査費	労務費×20%	Z4002Z7	有効4桁
SX0902	管内清掃工(ビグ清掃)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2000	遮断バイパス工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管低圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2005	遮断バイパス工事(鋼管中圧用)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX2010	遮断バイパス工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4000	遮断工事(PE管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4005	遮断工事(鋼管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX4010	遮断工事(铸铁管)	材料費×0.1%	Z4002Z8	切捨円止
SX0904	耐圧気密検査費	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁
SX0904	気密検査費(低圧)	(材料費+資材運搬+労務費)×20%	Z4002Z9	有効4桁

(190074-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費				式	1			
共通仮設費								
	共通仮設費率計算額			式	1			
	共通仮設費 積上額計			式	1			
		運搬費		式	1			
			水道運搬費	式	1			第6号明細表, A5100//1
純工事費								
	現場管理費			式	1			
		現場管理費率計算額		式	1			
工事原価								
	一般管理費等			式	1			
		一般管理費率計算額		式	1			

(190074-0)

本 工 事 費 総 括 表

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
		契約保証費		式	1			
工事価格								
	消費税相当額			式	1			
本工事費								

「週休2日適用工事」における補正係数を用いた諸経費率の算出方法について

令和8年4月以降

間接工事費

共通仮設費率の端数処理について

共通仮設費率(補正前) 算定式 $Kr = A \cdot P^b$

ただし、Kr: 共通仮設費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

P: 対象額(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

共通仮設費率(週休2日補正後) = (共通仮設費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※共通仮設費率の補正にあたっては、補正前の共通仮設費率(Kr)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

現場管理費率の端数処理について

現場管理費率(補正前) 算定式 $Jo = A \cdot Np^b$

ただし、Jo: 現場管理費率(%) ※小数第3位を四捨五入し、第2位とする

Np: 対象純工事費(円)

A・b: 変数値(工種区分により決まる係数)

現場管理費率(週休2日補正後) = (現場管理費率(補正前) × 施工地域補正係数) × 週休2日補正係数

※現場管理費率の補正にあっても、補正前の現場管理費率(Jo)に施工地域補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とし、さらに週休2日補正係数を乗じて小数第3位を四捨五入し、第2位とする。

◎留意事項

設計額算出時の週休2日に係る補正対象は、労務費・市場単価・標準単価・間接工事費率とする。

労務費の補正対象は、公共事業労務費調査対象の51 職種及び電気通信技術者、電気通信技術員、機械設備据付工、技術者(下水道)に加え、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)とする。

ただし、ステンレス溶接工及びガスX線検査工の一部単価(X線検査 技術員・補助)は、週休2日補正後の労務単価を見積徴取しているため、週休2日補正係数は乗じないものとする。

また、水道X線検査工の一部労務費(技師A及び技師B)は補正対象外とする。

予定価格算出にあたっては、上越市ガス水道局「週休2日適用工事(現場閉所)」(令和8年4月)実施要領【土木工事】を確認し算出すること。

労務費	単価根拠	補正の有無	補正の方法
51 職種及び電気通信技術者、 電気通信技術員、機械設備据付工、 技術者(下水道)	県単価	有	補正係数を乗じる
ステンレス溶接工、 X線検査 技術員、X線検査 補助	見積	有	見積額に含む
技師A、技師B	県単価	無	—

間 接 工 事 明 細 書 (当初)

令和8年度(春) 基準適用
 週休2日補正有 R 8 年度[春] 単価適用
 週休2日(月単位) 適用地区：上越①

費 目	計 算 根 拠 式																
共通仮設費 (率計算額)	<div>率計算額 =対象額×（標準率×地域補正）×係数 = ×（ %× ） ×</div> <div>対象額 =直接工事費－（管材費／2）+支給品費－（管材費（支給品費）／2） +無償貸付機械等評価額+事業損失防止施設費+処分費（準備費）－処分費控除額 +加算額－減算額 = -（ /2）+ -（ /2） + + - + -</div> <div>処分費控除額= 処分費等（直工+準備）÷対象額=構成比<>3% ÷ = %<>3%</div> <div>週休2日補正係数 ○ 地域補正係数</div> <table><tr><td>施工地域・工事場所区分</td><td>補 正 係 数</td></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table>	施工地域・工事場所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島							
施工地域・工事場所区分	補 正 係 数																
一般交通影響あり①																	
一般交通影響あり②	○																
市街地																	
山間僻地及び離島																	
現場環境改善費 (率計算額)	<div>率計算額 =対象額×（標準率+補正率）×係数 = ×（ %+ %） ×</div> <div>対象額 =直接工事費－（管材費／2）－処分費等（直工） +支給品費 －（管材費（支給品費）／2）+無償貸付機械等評価+加算額－減算額 = -（ /2）- + -（ /2）+ + -</div> <div>現場環境改善費補正率 %</div>																
現場管理費 (率計算額)	<div>率計算額 =対象純工事費×（標準率×地域補正+冬期補正率）×係数 = ×（ %× + %） ×</div> <div>対象純工事費 =純工事費－（管材費／2）+支給品費－（管材費（支給品費）／2） +無償貸付機械等評価額－処分費控除額+加算額－減算額 = -（ /2）+ -（ /2） + - + -</div> <div>週休2日補正係数 ○ 地域補正係数</div> <table><tr><td>施工地域・工事箇所区分</td><td>補 正 係 数</td></tr><tr><td>一般交通影響あり①</td><td></td></tr><tr><td>一般交通影響あり②</td><td>○</td></tr><tr><td>市街地</td><td></td></tr><tr><td>山間僻地及び離島</td><td></td></tr></table> <div>冬期補正率 %</div>	施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数	一般交通影響あり①		一般交通影響あり②	○	市街地		山間僻地及び離島							
施工地域・工事箇所区分	補 正 係 数																
一般交通影響あり①																	
一般交通影響あり②	○																
市街地																	
山間僻地及び離島																	
一般管理費 (率計算額) 契約保証費	<div>率計算額 =対象工事原価×（標準率×前払補正率）×係数－端数調整額 = ×（ %× ） × -</div> <div>契約保証費 =対象工事原価×契約保証補正 = × %</div> <div>対象工事原価 =工事原価－処分費控除額+加算額－減算額 = - + -</div> <div>前払補正率</div> <table><tr><td>前払金支出割合区分</td><td>0%から5%以下</td><td>5%超15%以下</td><td>15%超25%以下</td><td>25%超35%以下</td></tr><tr><td>補正係数</td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr></table> <div>※35%超40%以下（補正なし）の場合 ○</div> <div>契約保証補正率 %</div> <table><tr><td>保証の方法</td><td>補正值(%)</td></tr><tr><td>金銭的保証</td><td>○</td></tr><tr><td>役務的保証</td><td></td></tr></table>	前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下	補正係数					保証の方法	補正值(%)	金銭的保証	○	役務的保証	
前払金支出割合区分	0%から5%以下	5%超15%以下	15%超25%以下	25%超35%以下													
補正係数																	
保証の方法	補正值(%)																
金銭的保証	○																
役務的保証																	

(190074-0)

直接工事費内訳書

工種：開削工事及び小口径推進工事等

費 目	工 種	種 別	細 別 / 規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本設消火栓工事								Y10101//1
	材料費		本設多雪型消火栓設置 N=1基	式	1			第1号明細表, AZ0102//1
	布設費		本設多雪型消火栓設置 N=1基	式	1			第2号明細表, AZ0104//1
	土木費		本設多雪型消火栓設置 N=1基	式	1			第3号明細表, AZ0103//1
直接仮設費								Y2000//1
	水道直接仮設費			式	1			第4号明細表, A2100//1
	水道交通誘導員			式	1			第5号明細表, A3100//1
直接工事費計								

(190074-0)

材料費 1式当り明細表							種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基
第1号明細表の1 AZ0102-0000-01							形状：
							備考：
名	称	規	格	単位	数	量	単
							価
							金
							額
							摘
							要
不断水分岐 VP用:ハ°ルフ°無 75mm	100*75mm	基	1				F520100 見積
配水用ホ°リェチレンハ°イプ° (EF受口付)	φ 75×5000	m.	5				G801075 刊行物
EF継手 ソケット	φ 75	個	1				L420075 刊行物
ス°コ°ット継手 フランジ°アダプ°タ(ル°ス°フランジ°)	φ 75 SUS7. 5K	個	1				L5A3075 見積
EF受口付フランジ° (ル°ス°フランジ°FCD)	φ 75 7. 5K	個	1				L4B2075 刊行物
フランジ°用AVハ°ッキン	80A	枚	3				DF10075 見積
フランジ°用ホ°ルトナット:水協型 ステンレス製	80A 7. 5K	組	2				DFG0080 見積
フランジ°用ホ°ルトナット:水協型 (FCD製)	80A 7. 5K	組	1				DFD0080 見積
DCIP F短管: (内面粉体)	75mm:L=250mm	個	1				D8Q0079 刊行物
消火栓	多雪消火栓 副弁付:BNP付	基	1				F210077 見積
ワ°トシ°ル仕切弁FCD 内外面粉体 7. 5K 内ねじ	75mm	個	1				F021075 刊行物
共通円型ホ°ックスセット(水道) 除雪対応型	LJTVJ5TD-81H17K同等品	組	1				H010030 見積

(190074-0)

第1号明細表の2
AZ0102-0000-01

材料費 1式当り明細表

種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
FRP筒	(単)筒 B-800	本	1			H050005 見積
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(190074-0)

第2号明細表の1 AZ0104-0000-01							種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基 形状： 備考：
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
不断水分岐工(塩ビ管)		(労務費+機械損料含む) 月単位 φ100×φ75	箇所	1			P24100 見積
ホリエチレン管据付工		φ75mm	m	5.4			第1号表, SS0350//1 水道事業実務必携
ホリエチレン管継手工		φ75mm 融着(EF)継手・両受	口	2			第2号表, SS0360//1 水道事業実務必携
ホリエチレン管継手工		φ75mm 融着(EF)継手・片受	口	2			第3号表, SS0360//2 水道事業実務必携
ホリエチレン管切断工		φ75	口	2			第4号表, SS0457//1 水道事業実務必携
鋳鉄管吊込み据付工(機械)		呼び径φ75mm以下	m	0.3			第5号表, SS0110//1 水道事業実務必携
フランジ継手工		7.5K 75mm (80)	口	3			第6号表, SS0140//1 水道事業実務必携
消火栓設置工(機械)		機械 多雪型	基	1			第7号表, SX0608//1 複合代価(水道事業実務必携)
仕切弁設置工(人力)		φ75mm	基	1			第8号表, SS0480//1 水道事業実務必携
共通円形BOX設置工(ｼﾝｸﾞﾙ式)			基	1			第9号表, SX0615//1 独自代価
保護管設置工		φ100 HI-VP (保護管)	m	1			第10号表, SX0303//1 独自代価
ロケティングワイヤー(ホリエチレン管)			m	5.8			第11号表, SS1230//1 水道事業実務必携

(190074-0)

第2号明細表の2 AZ0104-0000-01		布設費 1式当り明細表					種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基 形状： 備考：					
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
埋設表示シート布設（水道管）		(リサイクル品)		m	5.8						第12号表, SX0619//1 複合代価(水道事業実務必携)	
管明示テープ工(水道・ポリエチレン管用)		φ75×5m 胴巻4箇所 天端明示無し		m	5.8						第13号表, SY1220//1 複合代価(水道事業実務必携)	
合		計		式	1							
単		位			1							

(190074-0)

第3号明細表の1 AZ0103-0000-01							種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基 形状： 備考：	
名 称		規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
人力積込		土砂	m3	2			第14号表, SP12080//1 県積算基準	
床掘り 土砂		現場制約あり	m3	3			第15号表, SP12110//1 県積算基準	
舗装版切断 アスファルト舗装版		舗装厚:15cm以下	m	11			第16号表, SP1D210//1 県積算基準	
バックホウ掘削積込		BH クローラ型 山積0.28m3排ガス2次	m3	8			第17号表, SS1000//1 水道事業実務必携	
舗装版取り壊し積込工		0cm超え10cm以下 BH クローラ山積0.28m3排ガス2次	m2	5			第18号表, SS1040//1 水道事業実務必携	
路床工(再生クラッシュランRC-40)		人力投入 1層max仕上厚20cm	m3	2			第19号表, SX1001//1 複合代価(県積算基準)	
路床工(流用土)		人力投入 1層max仕上厚20cm	m3	0.4			第20号表, SX1001//2 複合代価(県積算基準)	
路床工(洗砂)		山積0.28m3 1層max仕上厚20cm	m3	3			第21号表, SX1300//1 複合代価(水道事業実務必携)	
路床工(改良土40(改良土E))		山積0.28m3 D I D区域外 0.5km 4t積 1層max仕上厚20cm	m3	4			第22号表, SX1300//2 複合代価(水道事業実務必携)	
産廃運搬処理 アスファルト殻運搬工		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=4.5km D I D区域外 廃材プラント(K)	m3	0.3			第23号表, SXG0020//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		バックホウ 山積0.28m3 4t積 L=3km 改良分 D I D区域外	m3	4			第24号表, SXG0030//1 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	
発生土処理		人力 2t積 L=2.5km 発生土処分先(E) D I D区域外	m3	2			第25号表, SXG0030//2 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)	

(190074-0)

第3号明細表の2 AZ0103-0000-01		土木費 1式当り明細表				種別： 本設多雪型消火栓設置 N=1基 形状： 備考：	
名	称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
発生土処理		バックホウ 山積0.28m ³ 4t積 L=3km 発生土処分先(E) D I D区域外	m ³	4			第26号表, SXG0030//3 複合代価(県積算基準・水道事業実務必携)
上層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) 粒調碎石 M-40	m ²	5			第27号表, SY1050//1 水道事業実務必携
下層路盤工		仕上り厚 12cm 1層(幅1.8m未満) ARC 40 (RC混合)	m ²	5			第28号表, SY1050//2 水道事業実務必携
表層工(人力施工)		粗粒度アスコン (20) 瀝青材散布なし 小型車 仕上厚5cm 車道及び路肩 砂無	m ² ・1層	5			第29号表, SY1070//1 水道事業実務必携
合 計			式	1			
単 位 当 り				1			

(190074-0)

水道直接仮設費 1式当り明細表							種別： 形状： 備考：					
第4号明細表 A2100-0000-01												
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	摘	要
水替工		50m/m 水中ポンプ		日	1						第30号表, SX0900//1 下水道用設計標準歩掛表	
ポンプ据付撤去		50m/m		箇所	1						第31号表, SX0901//1 下水道用設計標準歩掛表	
軽量鋼矢板たて込み引抜き(機械施工)		掘削深2.0m以下 設置+撤去 設置BH0.28 2次、撤去BH0.28 2次		m	3.2						第32号表, SY0020//1 水道事業実務必携	
支保工 (軽量金属製)		掘削深2.0m以下(1段) 設置+撤去 軽量金属腹起し/水圧計1.1m超～1.5m以下		m	3.2						第33号表, SY0060//1 水道事業実務必携	
鋼矢板・軽量鋼矢板賃料		軽量鋼矢板 使用回数1回 重量0.7t 補助工法無		式	1						第34号表, SX0800//1 供用日数7日 実務必携・県積算基準	
合 計				式	1							
単 位 当 り					1							

(190074-0)

第5号明細表
A3100-0000-01

水道交通誘導員 1式当り明細表

種別：
形状：
備考：

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員 B	実働8時間(交替要員無し)	人	4			R4400 県単価(RR0804)
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			

(190074-0)

第6号明細表 A5100-0000-01		水道運搬費 1式当り明細表				種別： 形状： 備考：
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設材積込・取卸し費	基地積込→現場→基地取卸	t	0.7			第55号表, SY9800//1 水道事業実務必携
仮設材運搬	割増なし 12m以内 運搬距離10kmまで	t	1.4			第56号表, SY9700//1 水道事業実務必携
合 計		式	1			
単 位 当 り			1			